

2023年度千葉県大会の実施(案)

還暦26チーム(本部リーグ(7)、支部南北リーグ(10)、支部中東リーグ(9))

古希20チーム(本部リーグ(7)、支部南北リーグ(7)、中東支部リーグ(6))

G古希9チームによる県大会とする。

※新規加入チーム；還暦1、古希1、G古希1 解散；古希1

1. リーグ分け(R04年度成績順位・新区分表 参照)

(1) 還 暦

本 部；2022年度本部リーグ成績5位までと、各支部リーグ1位の7チーム。

支部南北；本部リーグ昇格チームを除く南(6)、北(3)、中(1)支部所属10チーム

支部中東；本部リーグ昇格チームを除く中(4)、東(5)支部所属9チーム

(2) 古 希

古希本部；2022年度本部リーグ成績5位までと、2支部リーグ成績各1位の7チーム。

古希支部；2022年度古希2支部昇格各1と解散1を除き、新加入1を加え、1チームを調整して古希支部南北7チーム、古希支部中東6チームで編成する。

(3) G古希 既存8チームに新加入1チームを加え9チームで編成する。

2. 開催日程

(1) 期 間；前期(4月～8月3日)、後期(8月30日～11月)の7ヶ月と2日

(2) 組合せ／日；グラウンドの使用条件から、全リーグ1日3試合とする。(9時～17時)

(3) 試合数／月；還暦；2／月(土)、古希；2／月(水)、G古希；2／月(金)以上を目標とする。

3. 試合方法(公式リーグ戦)

(1) 還暦リーグ

① 本部リーグ ；7チーム総当たり2回戦(12試合／チーム 14日間)

② 支部南北リーグ；9チーム総当たり1回戦(8試合／チーム 12日間)※

③ 支部中東リーグ；10チーム総当たり1回戦(9試合／チーム 15日間)※

※グラウンドの取得状況に余裕が出た場合は、順位グループ別交流戦1試合以上を追加する。

(2) 古希リーグ

① 古希本部リーグ ；7チーム総当たり2回戦(12試合／チーム)14日間

② 古希支部南北リーグ；7チーム総当たり2回戦(12試合／チーム)14日間

③ 古希支部中東リーグ；6チーム総当たり2回戦(10試合／チーム)10日間

③ G古希リーグ ；9チーム総当たり1回戦(8試合／チーム)12日間

4. 順位決め

年間総合成績で順位決めを行い、次年度全還連・関還連大会等出場権を決める。

5. 試合運営

(1) 各リーグ 統括当番制で行う。古希支部リーグでは南北を中東、中東は南北で担当する。

(2) グラウンド整備 第1試合開始準備は統括当番チーム。各試合終了後のグラウンド整備は、対戦チーム双方で行う。

6. 審判

(1) 審判は主審のみ外部委託できる、塁審は統括当番チームで行う。

(2) 3試合／日の場合、1試合は必ず当番チームが主審を担当する。

7. 大会費

各リーグ別に積算し、それぞれの大会費を決める。

以上